

筑邦銀行の基本理念は「地域社会へのご奉仕」です

当行は、昭和27年の創立以来、一貫して「地域社会へのご奉仕」という基本理念のもと、地元のお役に立つことが何にもまして重要な社会的使命と考え、地域の発展とともに今日の基盤を築いてまいりました。今後も地元の銀行として、この経営方針を堅持し、郷土のさらなる発展に貢献していきたいと考えています。

1 地域社会へのご奉仕

地方銀行としての公共的使命とその役割を深く認識し、豊かな地域社会づくりにご奉仕いたします。

2 総合金融サービスの向上・充実

お客様の多様なニーズに的確にお応えするため金融サービスや情報提供機能の向上・充実に努めます。

筑邦銀行の 経営理念

経営の効率化・健全化を推進して体質の強化を図り、地域社会から信頼される銀行づくりに努めます。

3 信頼される銀行づくり

人財の育成と活力にみちた働きがいのある職場づくりを一層推進します。

4 人財の育成と活力ある職場づくり

「中期経営計画2009」について

当行は、平成21年4月から3か年の「中期経営計画2009」をスタートさせております。

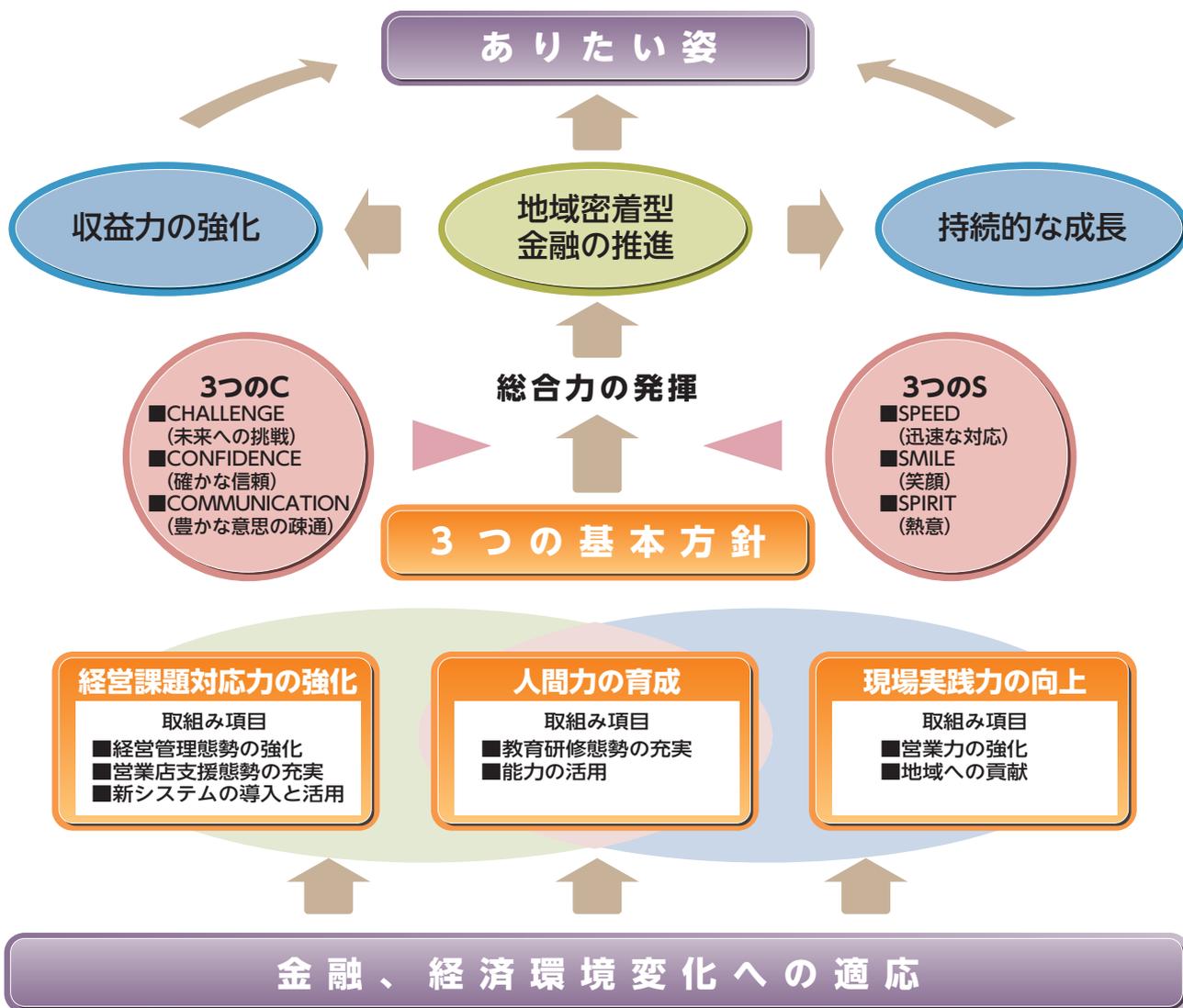
本計画では、「地域社会へのご奉仕」という当行の基本理念のもと、「ありがたい姿」として「地域に根差しお客さまに選ばれ続ける銀行」を掲げております。金融機関を取り巻く環境は厳しさを増しておりますが、そのようななか、当行は、「人間力の育成」を中心に、「経営課題対応力の強化」「現場実践力の向上」の3つの基本方針に基づく諸施策の達成に全力で取り組み、地域密着型金融を推進することで「地域に根差しお客さまに選ばれ続ける銀行」を目指してまいります。

中期経営計画の概要

中期経営計画2009（2009年4月～2012年3月）

ありたい姿 「地域に根差しお客さまに選ばれ続ける銀行」

中期経営計画の全体スキーム



数値目標（2012年3月期）

1. 預金（期中平残）	5,830億円	4. 経常収益	123億円
2. 貸出金（期中平残）	3,938億円	5. コア業務純益	16億円
3. 自己資本比率	9.00%以上	6. 当期純利益	450百万円

(単体)

目標値については金融、経済環境等の変化により、「中期経営計画2009」スタート時の数値目標から一部修正しております。